

令和4年度 清水小学校の教育 【企画編】 笑顔輝く 日本一の学校

～笑顔で登校、笑顔で下校、子どもの歓声が共鳴する学校～

～かしこく やさしく たくましく～

＜学校教育目標＞

心身ともに健康で 未来に生きる高い知性と豊かな心情と強い意志を培い 主体的に行動できる子どもを育てる

しっかり学ぶ ～かしこく～

- ◆**確かな学力の育成** ●**学びの環境づくり**～「授業のやくそく『これだけは！』(学習規律)」の見直しと定着、教室環境整備●**基礎・基本の確実な定着(日常授業の改善)**～各教科の見方・考え方を踏まえた学習過程の工夫、学習課題とまとめの明示、終末段階での定着・習熟の徹底、構造的な板書づくりとノート指導の連動、ICT機器の効果的な活用、「解き直し」による確実な定着●**個に応じた指導、専門性を生かした指導の充実**～担任・専科・通級教室・支援員等の連携、指導体制の工夫(合同・交換授業等)●**家庭学習の習慣化**～目安の時間の定着、学び方の指導・家庭との連携(「家庭学習の手引き」の活用、通信での紹介等)●**各種調査やテスト等の活用・分析**～成果と課題の明確化・共有、補充指導●**「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指す授業改善**～新しい時代に必要な資質・能力の育成、主体的に考え表現し学び合う場の設定と充実、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現・充実●**研修の充実と深化による授業力の向上**～校内研修の充実、自己研修の確立、研修講座・研究会への参加・校内への還元●**外国語教育の充実**～外国語講師・AETと連携した授業づくり、指導力の向上、評価の在り方●**情報活用能力の育成**～タブレットを活用した学習活動の充実(GIGAスクール構想)、プログラミング的思考や情報モラルの育成●**キャリア教育**～学級活動を要とした指導、「キャリア・ノート」の活用●**防災教育の充実**～「一日防災学校」の実施●**学習評価**～観点別学習状況評価の定着、指導と評価の一体化
- ◆**特別支援教育の充実** ●**個に応じた適切な支援や指導の充実**～特別支援コーディネーターを核とした教師同士、教師と支援員・指導助手の情報共有と連携、専門機関等の活用、専門性・指導力向上を図る研修の充実、個別的教育支援計画・指導計画の作成、自立活動の充実●**幼保小、小中の滑らかな接続**～教師間・校種間・関係機関等との連携、スタート・カリキュラムの活用

みんな笑顔 ～やさしく～

- ◆**爽やかな挨拶が響き、落ち着きのある学び舎** ●**爽やかで笑顔のある挨拶**～まずは教師から(率先垂範)、必要性(意味・価値・場面等)を考える場の設定、目標(目指す姿)の共有●**落ち着いた学校生活**～「しみずっ子の一日」の共通理解と徹底、教師のこまめな声かけ、一体的な指導
- ◆**温もりと潤い、安心感のある学級** ●**学年・学級経営の充実**～確かな共感的児童理解(愛情・観察・対話等)、支持的受容的風土の醸成、学年団の連携●**いじめの根絶・不登校の解消**～より良い人間関係づくり、所属感や自己肯定感の醸成、家庭・関係機関・SC等との連携＝チーム対応●**異学年交流の充実**～縦割り班の組織、活用の工夫
- ◆**道德教育の充実** ●**「考え、議論する道德」の授業づくり**～授業実践を通じた授業の充実と改善、指導力の向上⇒道德的な判断力・心情・実践意欲と態度の育成、保護者への授業公開、地域教育資源の活用●**評価の改善**～「学習状況」の見取りと蓄積、評価方法の工夫
- ◆**読書活動の充実** ●**「読む」時間の創出**～朝読書、授業(音読等)、隙間時間の活用＝いつも身近に1冊の本を●**家読の奨励**～「まずは10分」から、意図的な仕掛け(家庭学習との連動等)を●**読書環境の整備**～道立図書館との連携、図書館改修による読書環境の整備

ずっと元気 ～たくましく～

- ◆**望ましい生活習慣の定着** ●**家庭生活の実態把握**～児童・保護者アンケート(年2回)、定期的なチェックシート等による実態把握と改善に向けた意識付け●**家庭への情報発信と連携**～各種通信・チラシ等による具体的な情報発信と啓発●**出前講座・教室等の開催**～メディアの正しい知識、適切で安全な利用方法等の習得⇒子どもの意識、実践力の向上
- ◆**体力・運動能力の向上、健康の増進** ●**体育授業の工夫・充実**～体育エキスパート事業活用による授業の改善・充実、系統的な単元計画、指導力向上●**体力テストの実施**～実施方法の工夫(縦割・効率化)、実態把握による授業との連動、記録の視覚化●**健康の増進**～「遊び」を通じた運動の日常化、校内外を有効活用した遊び場の工夫、体力向上の取組、感染症予防・防止対策の取組
- ◆**食育の推進・充実** ●**計画的・系統的な指導**～栄養教諭を核とした指導、食育の全体計画の作成と年間指導計画への位置付け、関係機関等と連携した食育の充実●**給食指導を通じた食に関する指導の充実**～「食」への興味・関心、安心・安全、マナー、感謝の心の育成等

チーム清水小 ～共有・協働・共創～

- ◆**共に創造する清水小** ●**情報共有・共通理解・協働実践**～Withコロナにおける教育活動の創造、「報告・連絡・相談」の確実な励行、全職員で協働による全児童の指導、家庭・地域との連携、服務規律の厳正保持、開校120周年事業推進
- ◆**C・S・小中一貫教育の推進・充実** ●**「十勝清水学」の推進**～地域素材や人材を生かした体験的な学習の充実・体系化、学校支援ボランティア等の活用による教育活動の充実●**推進体制の強化**～CSコーディネーター・校内コーディネーターの円滑な連携＝学校や教師の要望の迅速な実現●**小中一貫教育**～推進協議会・推進委員会の具体的取組・推進、保護者への説明
- ◆**清水小の働き方改革** ●**教職員の心身の健康維持**～定時退勤日(個別)の設定と確実な取得、学校閉庁日の設定、変形労働時間制等の適切な活用●**業務の効率化・負担の軽減**～検討委員会の適宜開催、出退勤管理、分掌業務等の平準化、SSSの積極的な活用、学級会計事務の移行、PCを活用した打ち合わせや会議⇒子どもと向き合う時間の創出